

説明のしかたを考えよう

めあて

説明の工夫をまとめ、説明する文を書く計画を立てよう。

【説明の工夫】

写真と文章を対おうさせて書く

ちがうものを対ひさせて書く

文章の組み立てを工夫する



《かだい②》 学習した工夫を取り入れて説明する文を書こう

「仕事リーフレット」を作ろう

調べてみたい人とたずねたいことを決める
取材する（メモと写真）
伝えたいことをしぼり、下書きを書く
下書きを読み、アドバイスし合う
リーフレットを仕上げる

【8 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート 写真と文章で説明しよう 【取材計画】
活動のねらい 【リーフレットの説明】【リーフレット作りの進め方】

説明の工夫を生かして、リーフレットを作る学習の見通しをもたせるようにする。

1 「アップとルーズで伝える」で学習した、説明の工夫をまとめる。

グループで説明の工夫について考えを出し合う。

全体で説明の工夫について考えをまとめる。

・ 写真と文章を対応させて書く。（写真は文章の内容に合わせて選ぶ）
・ 段落の関係を考えて書く。（対比）

2 学習課題2を確認する。

《学習課題②》 学習した工夫を取り入れて、説明する文を書こう。

教材文で学んだ写真と文章との対応を生かす表現活動として、リーフレット作りを取り上げました。児童にとってリーフレット作りは初めて経験する活動です。【リーフレットの説明】を使って児童に説明する必要があります。

3 学習の計画を立てる。

【発問】リーフレットを作るためには、どのような活動が必要ですか。

ワークシートの学習の進め方を参考にしながら、リーフレット作りに向けてどのような学習活動をしていくのか、見通しをもたせる。

4 紹介したい人（学校を支えている先生・上級生）を決める。

教科書では、一般の職業を対象とした仕事リーフレット作りになっていますが、本実践では、多種多様な仕事を調べることができないということを想定して、学校を支える人を対象とした仕事リーフレット作りとしました。

評価 これまでの学習を生かしたリーフレット作りの見通しをもっている。（ア）

紹介する人が決まったら、取材のお願いに行く準備をさせる。

（取材の目的・取材の可能な日時・質問の内容・お願いの言葉など）

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、取材の質問計画を立てることを確認する。